

株式会社 共栄洋晒工場

所在地:愛知県西尾市法光寺町西山 12

事業内容:綿・スフ・合繊精練・漂白、さらし業・プリント業、
染色樹脂加工

T E L:0563-56-7245



染料調合技術を活用し高濃度消火剤を開発

自社の工場が火事になった経験から消火用具に興味を持ち、染料の調合技術を活用し、高濃度な消火剤を作ること成功。今後、特許の出願を予定している。

業況等の動向について

異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

過去に2度工場が火事になったことがあり、その経験から消火用具に興味をもったのがきっかけである。

参入して最も成果のあったこと及び最も困難だったこと

成果としては、スポーツテーピング部門が売上に貢献しているのが大きい。また、異業種交流会などに参加したことで、人脈が広がり、情報収集がしやすくなった。

こうした人脈の広がりや情報収集により、業界内、外での認知度が上がった。

逆に困難であったことは物を作り、商品として販売する知識が足りなかった。具体的には、リーガルチェック、商標登録などに対する認識不足などがあげられる。

業況等について

主要業務内容は、寝装、寝具の染色加工である。業況は不調であり、売上高は前期が15年前の半分程度にまで落ち込み、下請け加工の為、利益が確保できなくなっている。

現在の参入事業売上高は20,000千円程度であるが、今後、売上高構成比の10~50%程度まで拡大するものと見込んでいる。

参入事業の内容としては、スポーツテーピング染色・樹脂加工や簡易消火用具を取り扱っている。

簡易消火用具は販売先見込みができてきたものの、販売経路について検討中である。初年度の売上目標を予約段階で超えている状況である。

今後の展望・見通し

今後は現状規模から拡大していく方針を打ち出している。販売先を国内に限定せず、海外での事業展開を検討し、準備している段階である。

メリット・デメリット

メリットとしては、人脈や情報が広がることで新たな販売先を生み出すことができている。

デメリットとしては、本業が少し手薄になるきらいがある。繊維業界内の古い体質への対応が難しい。

異業種参入時のアドバイス

他業種から得た情報が、良い発想と販売先を生むことにつながっているため、積極的に異業種との交流を図るのがよい。古い体質の同業種内では、新しいことに取り組みめない。

行政の支援について

異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関の制度

地域の金融機関から情報を得て制度を知り、愛知県中小企業新事業化技術開発推進費 補助金を使用した。

異業種参入に際し、行政に対して望む支援

各種支援制度の告知を多方面でして欲しい。

会社概要

設立:昭和28年4月

資本金:1,000万円

従業員数:30名

U R L : <http://www.kyo-sara.co.jp>

U R L : <http://firstshot.jp>